



vol.102 調べてみよう～「うちのお宝ベスト5」三重県

1

古代（こだい）より、女性（じょせい）の髪（かみ）をすくためにつかわれた「櫛（くし）」は、縦櫛（たてぐし）と横櫛（よこぐし）の2種類（しゅるい）があったようです。三重県（みえけん）の六大A遺跡（ろくだいAいせき）でみつかったツゲの櫛（くし）は、次のうち、どんなものでしたか？

- ①縦櫛（たてぐし）
- ②横櫛（よこぐし）
- ③日本最古（さいこ）の6世紀ごろの櫛（くし）

2

寺谷17号墳（てらたに17ごうぶん）から出土（しゅつど）した埴輪（はにわ）には、どんな特徴（とくちょう）がありましたか？ 次のうち、あてはまるものをすべて答えてください。

- ①シカの埴輪（はにわ）と一緒に（いっしょ）にみつかった
- ②「袈裟（けさ）」のようなものを着（き）ている
- ③男女（だんじょ）ペアの埴輪（はにわ）

3

鳥居古墳（とりいこぶん）からは、仏教文化（ぶつきょうぶんか）が伝（つた）わっていたことがわかる、金銅装（こんどうそう）の「押出仏（おしだしぶつ）」がみつかりました。銅板（どうばん）には、あるものが浮き上がって見えています。さて、それは何かな？

- ①仏像（ぶつぞう）の手（て）
- ②神様（かみさま）のすがた
- ③仏様（ほとけさま）のすがた